

『ふれあいの場さとのきっさ』
 ～喫茶店を通して見えてきたこと～

喫茶店活動
生きがい
自立支援

キーワードについては
必ず3つ記入の事！！

はるとりの里デイサービスセンター

発表者 (研究者)	介護職員 土井 しのぶ 介護職員 市川 晴章
--------------	------------------------

施設の概要

※ここに記載した内容のうち、発表内容に直接重要な関係を持たない事項については、本資料をもって発表の際の説明から省略してください。

設置主体	社会福祉法人 釧路創生会	経営主体	社会福祉法人
開設年月日	平成11年11月1日	所在市町村	釧路市
市町村人口	18万1千 人	65歳以上人口 (高齢化率)	46,000 人 (高齢化率 25 %)
利用者定員数	44 人	利用者平均年齢	84.9 歳
職員数	20 人	職員数内訳	介護職 15名 看護職 3名
併設施設・事業	特養、居宅介護支援事業所、訪問看護、ホームヘルパー、老人保健施設、デイケア		
施設のサービスの概要	居宅介護支援計画(ケアプラン)に沿って、ご自宅までの送迎、入浴、昼食、ゲーム、手工芸などのレクリエーション、簡単な体操を行います。		

発表の概要

<p>①取り組んだ課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のデイサービスでの午前中の過ごし方に対する検討及び改善 ・ご利用者の生きがいや生活上の意欲的な活動のご提案。 <p>②具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫茶店活動を通じて、料理や掃除等への取り組み ・喫茶店の準備、店の雰囲気作り、看板や装飾品、エプロン、お皿、座布団、三角巾、開店記念キーホルダーをご利用者が自ら作成した。 ・取組時間…1ヶ月程度 ・職員数…5～6人 ・道具…オープントスター、コーヒーマーカー、ホットプレート、コーヒークップ、レジスター、ハンドミキサー、電気調理器、カウンター台等 ・費用…8万円 	<p>③活動の成果と評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消極的なご利用者が意欲的に活動するようになった。 ・他者との交流が増えた。 ・ご利用者各自が役割と責任感を見い出した。 ・自然と体を動かすようになった。 ・喫茶店活動を通して、職員の意識の変化 <p>④今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私ばかり働いている…」とつぶやく利用者もおり、職員の満足で終わっているように感じる事もあり、ご利用者の気持ちを把握できるようにする。 ・参加するご利用者が熱心に取り組むあまり倦怠感が出てしまう事があり、ご利用者の体調や様子を観察し、職員間同士の声掛けを密にする。 ・調理の際にホットプレートで火傷をしてしまったり、茶碗が欠けていて手を切ってしまう等のヒヤリとする場面もあり、リスク管理をしっかりと行う。 <p>⑤参考資料など 特になし。</p>
---	---